

入所社会福祉施設からの 119 番通報における現状と問題

救急通報

- ・通報者が傷病者の意識状態、呼吸の有無がわからない
- ・バイタルの数値のみの通報
- ・通報者と傷病者に距離があり、口頭指導ができない
- ・あわててしまって、通報時に適切な情報が伝わらない

火災通報

- ・防火管理者が行う通報訓練は、全職員に周知されていない
- ・火災通報装置の取扱いを知らない
- ・火災通報装置の存在を知らない



予防課が実施する
訓練指導は火災訓練中心

119番 伝えるべき情報は？

正しい通報教えます 通信指令員による出張講座

- 1 救急通報 必要な患者さんの情報と応急手当
- 2 火災通報 もう一人の施設職員 火災通報装置の活用
- 3 実践 119 訓練用電話機を使って119番通報を体験訓練

講座の実施時間は 1 時間程度です